

診療科名等：放射線診断・IVR科	2020年度：2020年4月～2021年3月
投稿論文（著書、原著、総説、会議録、その他）	

論文種別	言語	発表者名	論文名	詳細	症例報告 の場合は ✓	査読 有無	発行元（著書の場合）	備考
1 原著	英文	Sakamoto N, Takeuchi Y, Morishita H, Arai Y.	Combination Use of a Curved Tip Introducer Needle and a Straight Coaxial Needle to Facilitate an Intrahepatic Puncture During Percutaneous Transhepatic Intrahepatic Portosystemic Shunt (PTIPS).	Cardiovasc Intervent Radiol. 2020 May;43(5):803-805.	✓	有		
2 原著	邦文	坂本 憲昭	【一挙紹介!IVRガイドライン】“肝外傷に対するIVRのガイドライン2016”の要点(解説/特集)	Rad Fan. 18巻5号 Page40-41(2020.04)		有		
3 原著	邦文	田川 純麗, 大西 章仁, 林 和宏, 延原 正英, 坂本 憲昭, 中村 徹, 土師 守, 今井 幸弘, 犬養 純子	18F-FDG-PETで骨髄のびまん性集積を示したG-CSF産生副腎腫瘍の一例	加古川市民病院機構学術誌. 9巻 Page10-13(2020.08)	✓	有		
4 原著	邦文	谷川 昇, 曾根 美雪, 大内 泰文, 米虫 敦, 坂本 憲昭, 塩山 靖和, 祖父江 慶太郎, 中島 康雄, 野口 智幸, 橋本 政幸, 保本 卓, 矢田 晋作, 山本 晃, 鈴木 耕次郎, 小林 飛鳥, 松岡 利幸, 棚野 正人, 日本インターベンショナルラジオロジー学会ガイドライン委員会	経皮経肝門脈塞栓術(PTPE)ガイドライン 第一版(2017年)(解説)	日本インターベンショナルラジオロジー学会雑誌. 35巻2号 Page184-193(2020.11)		有		